



平成 30 年 12 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社ディー・エル・イー
代 表 者 名 代表取締役 権木 隆太
(コード番号：3686 東証第一部)
問 合 せ 先 執行役員 高倉 喜仁
(TEL. 03-3221-3980)

過年度の有価証券報告書等及び決算短信等の訂正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 11 月 27 日に公表いたしました「第三者委員会の調査報告書の受領及び調査結果に関するお知らせについて」においてお知らせいたしましたとおり、当社は、第三者委員会より調査結果の報告を受けましたが、当該報告を受けて、過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書を関東財務局に提出するとともに、過年度の決算短信等の訂正を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 訂正の理由及び経緯

当社は、平成 30 年 9 月 3 日に外部から指摘を受け、過去 5 期分（平成 25 年 6 月期から平成 29 年 6 月期）及び平成 30 年 6 月期の売上計上及び事業構造改善引当金の妥当性等の会計処理に関して、不適切な会計処理がなされている疑義が生じました。

これを受け、当社は、より独立した立場から、事実関係の解明、これらの会計処理の妥当性に関する検証、再発防止策に関する提言等の見解を求める必要があると判断したため、平成 30 年 9 月 14 日付で外部の専門家による第三者委員会を設置し調査を行い、平成 30 年 11 月 27 日付で第三者委員会から調査結果の報告を受けました。

当社は、当該調査結果を踏まえ、当社の映像制作事業における売上高の取消し等の訂正を実施するとともに、連結の範囲、減損損失、税金計算及び税効果会計の見直し等の訂正を実施し、過年度の決算を訂正したため、下記 2. 及び 3. に記載の有価証券報告書等及び決算短信等を訂正し、本日、訂正有価証券届出書、訂正有価証券報告書及び訂正四半期報告書を関東財務局に提出いたしました。

なお、第 15 期（自 平成 27 年 7 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日）については、訂正前は連結財務諸表を作成しておりませんでした。しかし、第三者委員会の調査結果を踏まえ、当社の映像制作事業における売上高の取消し等の訂正を実施するとともに、株式会社 TOKYO GIRLS COLLECTION（現株式会社 W TOKYO）における資産計上について見直しを行った結果、利益基準等において株式会社 TOKYO GIRLS COLLECTION の重要性が増

したため、連結財務諸表の作成が必要であると判断し、第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表及び連結財務諸表を作成しております。

2. 本日付で関東財務局に提出した訂正有価証券届出書・訂正有価証券報告書・訂正四半期報告書

(1) 訂正有価証券届出書

提出日 平成26年2月20日

提出日 平成28年11月11日

(2) 訂正有価証券報告書

第13期（自 平成25年7月1日 至 平成26年6月30日）

第14期（自 平成26年7月1日 至 平成27年6月30日）

第15期（自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日）

第16期（自 平成28年7月1日 至 平成29年6月30日）

(3) 訂正四半期報告書

第13期第3四半期（自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日）

第14期第1四半期（自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日）

第14期第2四半期（自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日）

第14期第3四半期（自 平成27年1月1日 至 平成27年3月31日）

第15期第1四半期（自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日）

第15期第2四半期（自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日）

第15期第3四半期（自 平成28年1月1日 至 平成28年3月31日）

第16期第1四半期（自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日）

第16期第2四半期（自 平成28年10月1日 至 平成28年12月31日）

第16期第3四半期（自 平成29年1月1日 至 平成29年3月31日）

第17期第1四半期（自 平成29年7月1日 至 平成29年9月30日）

第17期第2四半期（自 平成29年10月1日 至 平成29年12月31日）

第17期第3四半期（自 平成30年1月1日 至 平成30年3月31日）

3. 本日付で開示する訂正決算短信・訂正四半期決算短信

平成26年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成26年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成 28 年 6 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 28 年 6 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 28 年 6 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 28 年 6 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 29 年 6 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 29 年 6 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 29 年 6 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 29 年 6 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 30 年 6 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 30 年 6 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 30 年 6 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
 平成 30 年 6 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

4. 決算短信の訂正による業績への影響

訂正を行った決算短信の公表している業績への影響は、以下のとおりです。

(1) 単体業績への影響

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
第 13 期 (平成 26 年 3 月期) 第 3 四半期	売上高	1,337	1,141	△ 196	△ 14.7%
	営業利益	248	240	△ 8	△ 3.5%
	経常利益	228	219	△ 8	△ 3.8%
	当期純利益	270	203	△ 67	△ 25.0%
	総資産	1,841	1,731	△ 110	△ 6.0%
	純資産	1,338	1,218	△ 120	△ 9.0%
第 13 期 (平成 26 年 6 月期) 通期	売上高	1,742	1,443	△ 298	△ 17.1%
	営業利益	310	204	△ 106	△ 34.3%
	経常利益	283	176	△ 106	△ 37.6%
	当期純利益	308	165	△ 142	△ 46.3%
	総資産	1,860	1,696	△ 164	△ 8.8%
	純資産	1,408	1,213	△ 195	△ 13.9%
第 14 期 (平成 26 年 9 月期) 第 1 四半期	売上高	352	193	△ 158	△ 45.0%
	営業利益	△ 20	△ 116	△ 96	—
	経常利益	△ 17	△ 114	△ 96	—
	当期純利益	△ 11	△ 114	△ 102	—
	総資産	1,813	1,644	△ 169	△ 9.3%
	純資産	1,399	1,101	△ 297	△ 21.3%

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
第 14 期 (平成 26 年 12 月期) 第 2 四半期	売上高	842	652	△ 190	△ 22.6%
	営業利益	101	△ 82	△ 183	—
	経常利益	109	△ 73	△ 183	—
	当期純利益	69	△ 73	△ 142	—
	総資産	1,857	1,528	△ 329	△ 17.7%
	純資産	1,481	1,142	△ 338	△ 22.8%
第 14 期 (平成 27 年 3 月期) 第 3 四半期	売上高	1,363	985	△ 377	△ 27.7%
	営業利益	250	△ 116	△ 367	—
	経常利益	258	△ 108	△ 367	—
	当期純利益	164	△ 108	△ 273	—
	総資産	2,070	1,568	△ 501	△ 24.2%
	純資産	1,580	1,111	△ 468	△ 29.6%
第 14 期 (平成 27 年 6 月期) 通期	売上高	2,018	1,511	△ 506	△ 25.1%
	営業利益	331	△ 49	△ 380	—
	経常利益	338	△ 41	△ 380	—
	当期純利益	220	△ 259	△ 480	—
	総資産	3,031	2,234	△ 797	△ 26.3%
	純資産	1,637	962	△ 675	△ 41.2%

(2) 連結業績への影響

(単位：百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
第 15 期 (平成 27 年 9 月期) 第 1 四半期	売上高	—	426	—	—
	営業利益	—	△ 20	—	—
	経常利益	—	△ 23	—	—
	親会社株主に帰属 する当期純利益	—	△ 132	—	—
	総資産	—	2,369	—	—
	純資産	—	843	—	—
第 15 期 (平成 27 年 12 月期) 第 2 四半期	売上高	—	985	—	—
	営業利益	—	△ 58	—	—
	経常利益	—	△ 61	—	—
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	—	△ 389	—	—
	総資産	—	2,438	—	—
	純資産	—	587	—	—
第 15 期 (平成 28 年 3 月期) 第 3 四半期	売上高	—	1,610	—	—
	営業利益	—	△ 52	—	—
	経常利益	—	△ 60	—	—
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	—	△ 473	—	—
	総資産	—	2,566	—	—
	純資産	—	504	—	—
第 15 期 (平成 28 年 6 月期) 通期	売上高	—	2,096	—	—
	営業利益	—	△ 54	—	—
	経常利益	—	△ 92	—	—
	親会社株主に帰属 する当期純利益	—	△ 615	—	—
	総資産	—	2,719	—	—
	純資産	—	372	—	—
第 16 期 (平成 28 年 9 月期) 第 1 四半期	売上高	1,282	1,095	△ 187	△ 14.6%
	営業利益	22	55	33	151.5%
	経常利益	19	53	33	168.9%
	親会社株主に帰属 する当期純利益	58	△ 100	△ 159	—

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
	総資産	5,634	4,289	△ 1,344	△ 23.9%
	純資産	2,001	492	△ 1,509	△ 75.4%
第 16 期 (平成 28 年 12 月期) 第 2 四半期	売上高	2,318	2,043	△ 275	△ 11.9%
	営業利益	△ 242	△ 45	197	—
	経常利益	△ 258	△ 61	197	—
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	△ 132	△ 324	△ 191	—
	総資産	7,433	6,056	△ 1,377	△ 18.5%
	純資産	3,264	1,723	△ 1,540	△ 47.2%
第 16 期 (平成 29 年 3 月期) 第 3 四半期	売上高	3,649	3,280	△ 369	△ 10.1%
	営業利益	△ 540	△ 133	407	—
	経常利益	△ 559	△ 151	407	—
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	△ 1,250	△ 594	656	—
	総資産	6,364	5,443	△ 920	△ 14.5%
	純資産	2,169	1,427	△ 742	△ 34.2%
第 16 期 (平成 29 年 6 月期) 通期	売上高	4,427	4,022	△ 404	△ 9.1%
	営業利益	△ 895	△ 391	504	—
	経常利益	△ 916	△ 411	504	—
	親会社株主に帰属 する当期純利益	△ 1,801	△ 868	932	—
	総資産	6,150	5,715	△ 435	△ 7.1%
	純資産	1,889	1,430	△ 458	△ 24.3%
第 17 期 (平成 29 年 9 月期) 第 1 四半期	売上高	1,529	1,394	△ 134	△ 8.8%
	営業利益	76	100	23	30.6%
	経常利益	77	100	23	30.3%
	親会社株主に帰属 する当期純利益	113	80	△ 32	△ 28.7%
	総資産	6,470	5,995	△ 474	△ 7.3%
	純資産	2,011	1,517	△ 494	△ 24.6%
第 17 期 (平成 29 年 12 月期) 第 2 四半期	売上高	2,707	2,562	△ 145	△ 5.4%
	営業利益	64	122	58	90.8%
	経常利益	62	120	58	92.9%
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	87	52	△ 35	△ 40.4%

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
	総資産	6,293	5,824	△ 468	△ 7.4%
	純資産	2,018	1,521	△ 497	△ 24.6%
第 17 期 (平成 30 年 3 月期) 第 3 四半期	売上高	4,142	4,006	△ 135	△ 3.3%
	営業利益	60	164	104	171.7%
	経常利益	54	159	104	189.6%
	親会社株主に帰属 する四半期純利益	39	△ 117	△ 157	—
	総資産	6,430	5,839	△ 590	△ 9.2%
	純資産	2,254	1,634	△ 619	△ 27.5%
第 17 期 (平成 30 年 6 月期) 通期	売上高	5,710	5,553	△ 157	△ 2.8%
	営業利益	△ 109	92	202	—
	経常利益	△ 116	86	202	—
	親会社株主に帰属 する当期純利益	△ 130	△ 411	△ 281	—
	総資産	6,842	6,074	△ 767	△ 11.2%
	純資産	2,102	1,359	△ 743	△ 35.4%

(注) 第 15 期 (自 平成 27 年 7 月 1 日 至 平成 28 年 6 月 30 日) については、訂正前は連結財務諸表を作成していなため、訂正前、影響額及び影響率の記載を省略しております。

(参考) 第15期(自平成27年7月1日至平成28年6月30日)の単体業績への影響

(単位: 百万円)

期間	項目	訂正前 (A)	訂正後 (B)	影響額 (B-A)	影響率
第15期 (平成27年9月期) 第1四半期	売上高	591	430	△ 161	△ 27.3%
	営業利益	26	△ 2	△ 29	—
	経常利益	23	△ 5	△ 29	—
	当期純利益	15	△ 114	△ 129	—
	総資産	3,145	2,384	△ 760	△ 24.2%
	純資産	1,666	861	△ 804	△ 48.3%
第15期 (平成27年12月期) 第2四半期	売上高	1,402	986	△ 416	△ 29.7%
	営業利益	126	△ 28	△ 154	—
	経常利益	123	△ 31	△ 154	—
	当期純利益	80	△ 359	△ 440	—
	総資産	3,442	2,471	△ 971	△ 28.2%
	純資産	1,732	617	△ 1,115	△ 64.4%
第15期 (平成28年3月期) 第3四半期	売上高	2,389	1,614	△ 775	△ 32.4%
	営業利益	185	△ 4	△ 189	—
	経常利益	177	△ 12	△ 189	—
	当期純利益	116	△ 424	△ 540	—
	総資産	3,757	2,608	△ 1,148	△ 30.6%
	純資産	1,769	552	△ 1,216	△ 68.7%
第15期 (平成28年6月期) 通期	売上高	3,079	2,095	△ 983	△ 32.0%
	営業利益	249	3	△ 246	△ 98.8%
	経常利益	211	△ 35	△ 246	—
	当期純利益	142	△ 558	△ 700	—
	総資産	3,922	2,771	△ 1,151	△ 29.4%
	純資産	1,806	429	△ 1,376	△ 76.2%

以上